

## わらしべ会理事長だより vol.3

2022（令和4）年2月28日発行  
わらしべ会理事長 辻 和也



### はじめに

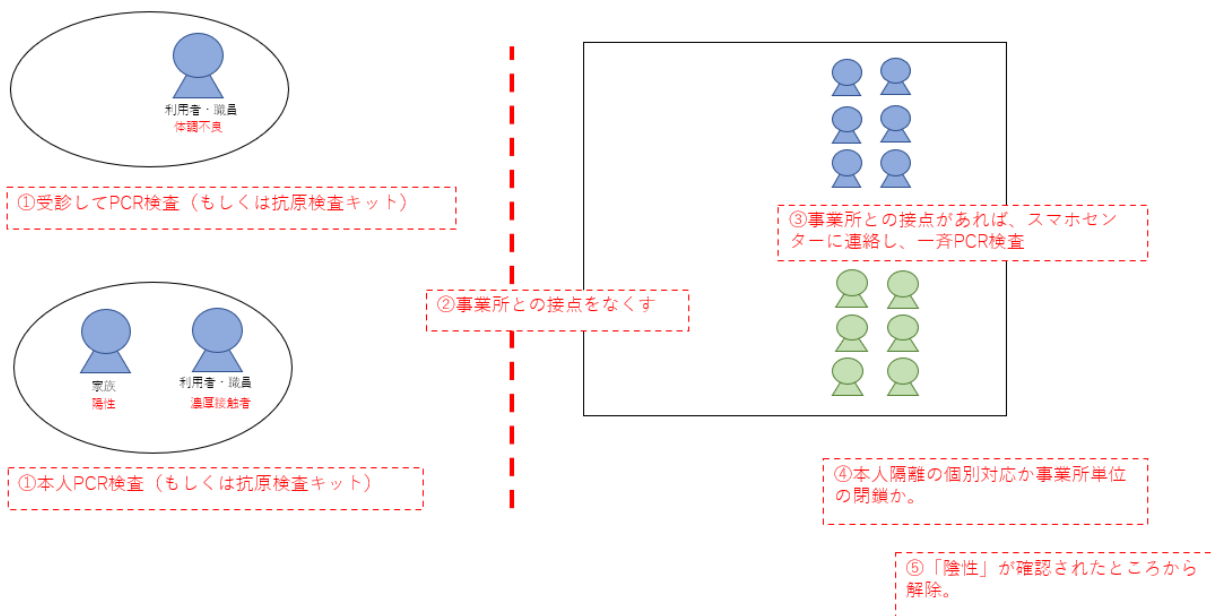
年明けからオミクロン株が急速に拡大し、わらしべ会の各事業所でも感染、濃厚接触者の対応に追われています。

2月からは「感染を拡大させない」を合言葉に職員一同で取り組んでいるところです。職員には体調不良や周囲で感染した人がいれば迅速に管理者に連絡し、管理者は的確な初期対応にあたるようにと伝えています（下図参照）。特に管理者は休みの日でも連絡が入り、職員、利用者、関係機関の連絡に追われることもある中で、迅速かつ適切な初期対応にあたってくれています。

幸い入所施設でのクラスター（集団感染）だけは、今のところ食い止められています。また通所施設の一部の利用者を除いて利用者の感染にはつながっておりません。

こうしたなか、早くも来年度の事業計画を構想しなければならない時期にきていますが、各事業所にはコロナに対する対応はその時の状況次第で判断し、まずは通常的生活支援を想定した計画づくりを指示しています。職員利用者共に、前を向いて進んでいきたいと考えています。

### 先行事例に学ぶ初期対応図



### 法人の主な企画、業務

- 10月20日 村井先生の法人内法要
- 11月 組織風土診断実施

## わたしの主な活動

- (定期) 月2回管理者会議を実施、(不定期) ブロック長会議を実施
- (定期) 法人内で相互実地指導 (写真)、自主研修等の委員会を設置し参加
- (定期) ほぼ毎日フェイスブックにて法人内の活動をUP (写真) し、FB通信を月2回程度発行
- (定期) 職員に定期的の方針説明や留意点、情報などをメールで周知
- (定期) 法人内職員、外部の方を対象に ZOOM で研修会を実施
- 11月20日 法人内フォトコンテストを実施 (写真)
- 12月 冊子「わらしべ会障害者柔道の歩み」発行 (写真)
- 12月24日 法人内事業所対抗歌合戦 (ZOOM) 実施

## その他

### ●積極的な若手、中堅職員の起用をすすめています

- ・今年度から 30 歳代前半の若手、中堅職員に委員会活動の委員長や新職研修、ガイドヘルプ講習などの講師を担当してもらったところ、十分な成果が見られ職員育成につながっていると実感しています。来年度はさらに3~5年の職員を焦点にした取り組みを進めていきたいと思っています。

### ●研修内容が動画で見れるようにしています

- ・昨年度から実施している ZOOM の研修や職員が受けてきた研修報告を動画にして、法人職員限定の YouTube 配信をはじめています。当日参加できなかった職員がいつでも見ることが出来るように整備を進めていきたいと思っています。



### ●福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の準備を進めています

- ・政府の進めている介護職員の賃金 UP の政策に対応し、制度開始とともに当会でも処遇改善がすすむよう準備を進めています。



(定期) 行政の実地指導に備え、法人内でお互い書類の整備状況を確認します。



(ほぼ毎日) フェイスブックで各事業所の活動情報を発信



(11月)法人内フォトコンテスト優秀作品「グループホームの夕食会」



(12月)「わらしべ会障害者柔道の歩み」完成。関係者に配布。